

人と思い出をつなぐ八食センター

---

徳澤未桜  
協同組合八食センター

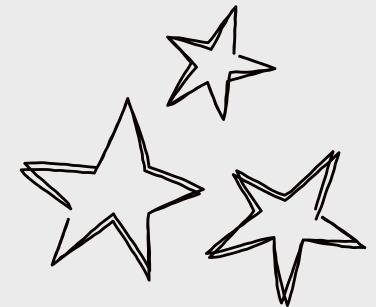
- 1 コンテストで投稿したアイデア**
  - 2 右腕インターン体験報告**
  - 3 インターンでの気づき**
  - 4 新たな企業への提案アイデア**
  - 5 達成ロードマップ**
- +おまけ**

# コンテストで投稿した アイデア

---

応募時に考えた「若者が訪れたくなる八食センター」のためのアイデアを、  
応募時の文章、またはスライドで簡潔に掲載してください。

## 八食青春プロジェクト



『八食センターを青春の続く場所として位置付けたい』

ターゲット：比較的八食センターの近くに住む若者  
3時間程度で訪れることができる若者



最近、SNSを中心に注目されると感じる  
「思い出を形に残す体験」や「時間を超えたつながり」  
を頭に入れたうえで3つ提案しました

## ① 「八食青春パス」の発行

表面…QRコードを添付  
LINEアプリへアクセスできるよう  
にして、八食センターに訪れた5  
年後に通知が届く仕組みを導入  
裏面…ポイントカード等  
思い出の品に！

## ② 「青春バトンチケット」の配布

後輩や知り合いに託す用の割引チケット  
受け取った人も使うことができ、  
再訪へのきっかけづくりにも

## ③デジタル写真スポットの設置

プリクラのように背景を変えて青森らしい  
写真を大人数で撮影できるスポット

「楽しむ・記憶に残る・また行きたくなる」循環  
誰かに思わず伝えたくなる青春の場所へ

# 右腕インターン体験報告

---

インターン期間中の移動経路、訪問場所、体験した業務など  
大まかなスケジュールをまとめてください。

1日目～2日目

### ●八食センターを知る（地元目線）→ 課題を見出す

動画視聴、館内散策、店舗の方へヒアリング、  
小学生の社会科見学同行



3日目～5日目

- 45周年イベントの手伝い → アイデアの話し合い [3人]
- 課題解決案、提案策のまとめ

お客様とのコミュニケーションを重視



### 最終目

#### ●成果発表



### 競り・朝市・懇親会などその他たくさん！！



# インターンでの気づき

---

現場での社長インタビュー、対話や業務体験を通じて感じた、企業の強みや課題、驚きや発見など、自分なりの気づきを整理してまとめてください。

## 強み

### ①地元のお客様を大切にする姿勢

普段から支えてくれるお客様がいる土台の強さ

### ②県内（市外）からの来訪者の多さ

県内マーケティングの伸びしろ大

### ④家族連れのお客様への可能性

家族連れのお客様がいると一気に雰囲気が明るく！

子供につられて周りの大人も笑顔に→食のテーマパークとしての魅力

一方で、子供の遊び場はあるが家族全員が楽しめる環境は△  
何かしらのサポート体制が欲しいところ



## 課題

### ①日常使いのハードルが高い

新たな来店機会、客単価を上げることのできる商品の企画が必要

### ②店舗の場所、違いの分かりづらさ

マップ・パンフレットの視認性がかなり弱い→楽しさが半減している

### ③SNSの活用（特に反応）



公式SNSの存在の認知・ファン作りのため  
若者の来訪につながる可能性も

現在のインスタの投稿○

定期的に上げる投稿内容があってもいいかも（旬の魚など）



# 新たな企業への提案アイデア

---

インターンの経験を踏まえ、元のアイデアをベースに改善した  
八食センターの魅力向上につながる提案、または、インターン参加した企業へ  
向けた新しい若者向け提案を具体的に記載してください。

## 1. 提出案の改正版

ターゲット：学生メインの若者→スマートフォンを（問題なく）利用できる方

OLINE公式アカウントの活用



「八食青春パス」で当初提案していた来店5年後に通知が来るシステムを運営

+

イベント開催等の通知（希望者）

お客様に話を聞いた際、イベントチラシで見たor当日知ったの二択が多く  
新たな宣伝効果としても期待します！

## 1. 提出案の改正版

前述した、LINE公式アカウントの活用により、

課題① 日常使いのハードルが高い

この対応策も模索したい

### ○想いを繋ぐ紹介チケット

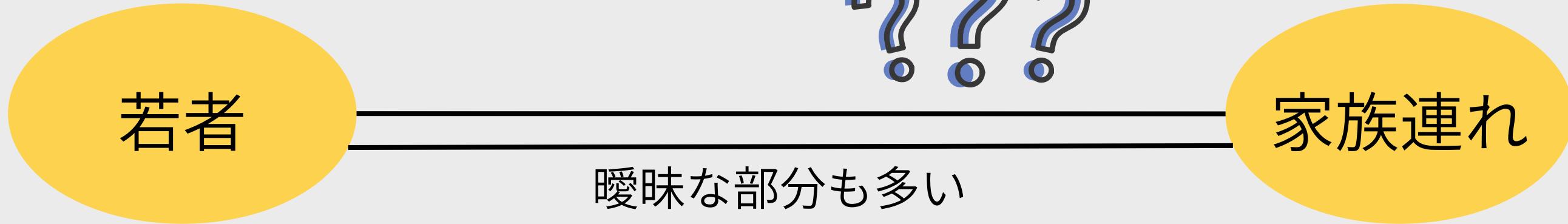


当初「青春バトンチケット」として提案したもの→「思い出バトンチケット」

来訪経験を個人で完結させず、他者に引き継いでもらう

誰かに伝えたくなる経験ができる食のテーマパークとしてのブランド価値  
と地元の安心感の両立を狙うための提案

## 1. 提出案の改正版



→誰かに伝えたくなる という面は変わらず

この提案は比較的若い人が対象に思えるが、実際は体験を通して家族や次の世代へ  
八食センターを紹介する入り口になることを目指しています。

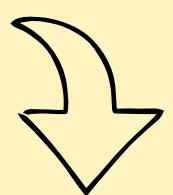
思い出バトンチケット…後輩や友達だけでなく「家族を誘う」理由にも  
LINE…来報後も「家族でつかえる情報」をゆるく受け取れる

**世代を超えてつなぐ思い出の場所**

## 2. 課題 を改善するための提案

### 提案① 新たな館内マップ（館内提示）、スタンド用POP作成

- かなり分かりづらく、小さい館内MAP(北広場スタンド横etc.)  
↓ホームページ



鮮魚・乾物などの色分けが分かりやすい  
→店アイコン無しの色ベタ塗りのものを設置

- スタンドを目立たせるPOP  
今あるものをより活用したい、次のページ

## 提案① 新たな館内マップ（館内提示）、スタンド用POP作成



## 2. 課題 を改善するための提案

### 提案② お客様のSNS投稿に対してコミュニケーションをとる

事務局の方の声「フォロワーを増やしたい」「公式SNSの存在を人がたくさんいると思う」  
ファン作りの一環にも貢献すると考える

【一例】.....

○SNSチェックday 木曜日12:00～13:00 時間帯を決める

定休日(水曜日)の翌日で区切りが良い、疲れてきた平日のランチタイム時

○いいね、コメント

「ご来店ありがとうございました！またのお越しをお待ちしております🐟」など

### 提案② お客様のSNS投稿に対してコミュニケーションをとる

- 反応する例 お店をタグ付けしてある・写真付きでポジティブな内容・来店報告
- 反応しない投稿例 批判的・グレーなコメント・個人名が出ているような投稿
  - ・他店との比較で複雑になりそうな場合

自身のInstagramでいただいた反応↓

#### ○投稿の探し方

- ・メンションされている投稿（[通知チェック](#)）
- ・位置情報（店舗名でタグ付けされた投稿）
- ・八食センター、#八食センター



ぜひ見てみてください

<https://openchat-jp.line.me/other/contactnetwork>

### 3. 協同組合八食センターから頂いた課題 (店舗との情報伝達)に対する提案

[現状]紙での個別配布→できる限りデジタル化(LINEオープンチャット)へ移行

	メリット	デメリット
紙	どの世代でも対応可能	効率が悪い なくすと見返せない
	時間、労力、資源の削減	紙でやり取りする店舗との連携 慣れるまでのサポート

### <店舗との情報伝達について>

<https://openchat-jp.line.me/other/contactnetwork>

上のリンクを見ると分かりやすいのですが↓（コピペして検索お願いします）

- 無料
- 作成が簡単
- 見れる人を制限できる
- メンバー招待をQRコードで行える  
…LINEのように1人ずつ追加する必要なし
- 普段のプロフィールと別の設定ができる  
…個人のアカウントで店舗名に変更可能

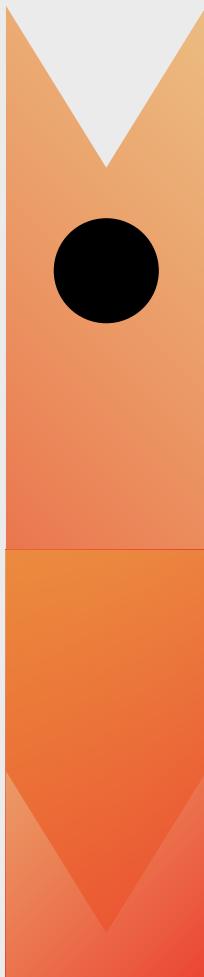
「紙でのお知らせを継続したい」  
「電子機器を利用(変更)してもよい」  
アンケートを取る

今までと同様に資料を作り、  
後者には画像としてオープン  
チャット上に送ればOK

# 提案を実行につなげるためのロードマップ



インターンで見た現場を踏まえ、「実行できる形」に落とし込むため、段階的なロードマップとして整理しました



## 今日！今すぐ！はじめの一歩

オープンチャットを作成してみる

OC

SNS反応ルール  
話し合い、文章化

既存マップ  
改善点の洗い出し

LINE公式の再稼働(イベント告知)

## 5. 達成ロードマップ



### 1ヶ月～3ヶ月

LINEで月1配信  
登録を促す！

新マップ・POPの仮設置

SNSチェックdayを試行

OCを数店舗で導入  
(事務局が慣れるため)



### 1年後（将来）

マップ・POPの全館統一  
程よく迷う楽しい店内に

店舗と事務局の信頼関係強化

バトンチケット×再訪データの活用

## 八食にしかない価値

八食センターは地元の子供から観光客まで楽しめる、  
知らなかつた話を直接聞ける対面販売の良さ・人の温かさなど  
他にはない強みを既にたくさんもつてゐる素晴らしい施設

Thank  
you!

だからこそ、その魅力が平日の来訪や利用の広がりに繋がりきっていない現状  
が非常にもったいないと感じました。

今回の私たちの提案が、八食センターがよりたくさんの人々に愛される場所になる  
きっかけになれば幸いです。本当にありがとうございました。

八食センターのことが、心から大好きです！！